

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 10 日作成)

| | | | |
|------------------------------|---|----------------------------------|-------------------------------|
| 小委員会名 | 光環境デザイン小委員会 | | 主 査 名：吉澤 望 就任年月：2009 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 環境工学本委員会 光環境運営委員会 | | 委員長名：久野 覚 主 査 名：佐藤 仁人 |
| 設 置 期 間 | 2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月 | | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> ・設置目的：建築家を招き、光をテーマにしたシンポジウムを開催する。建築家・研究者・デザイナー・心理学者など様々な立場から討論を行い、光に対する社会的関心を高める。 ・各年度活動計画 2009 年度：光環境デザインシンポジウムの開催 (秋) 2010 年度：光環境デザインシンポジウムの開催 (秋) | | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無： 有(但し、公募を行ったが委員就任には至らなかった) 内田伸(石川工業高等専門学校)、佐藤勉(佐藤勉設計事務所)、中村芳樹(東京工業大学大学院)、野澤壽江(近田玲子デザイン事務所)、鈴木広隆(大阪市立大学大学院)、松下進(松下進建築・照明設計室)、吉澤望(関東学院大学)、北村薫子(武庫川女子大学)、関博紀(東京大学 大学院)、三木保弘(国土交通省国土技術政策総合研究所)、坂東卓(清水建設株式会社)、石井大五(フューチャースケープ建築設計事務所) | | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | <ul style="list-style-type: none"> ・出版 WG：光環境デザインシンポジウムの成果の出版に向けた目次案の作成 ・輝度分布の測定法 WG：実空間調査の際の輝度測定方法のフォーマット作成 ・マテリアルデザインの情報交換 WG：マテリアルデザインと光に関する情報収集 | | |
| 2009 年度予算 | 56,000 円 | ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス： 無 | |

| 項 目 | 自己評価 |
|--------------------------------|---|
| 委員会開催数 | 3 回 (年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等) | 1. 第 8 回光環境デザインシンポジウム 参加者数 113 名 (資料名：光環境デザインシンポジウム 第 8 回「光を巡る設計プロセス—観察と発見—」) |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 2009 年 11 月 12 日に菊池宏氏と西沢大良氏を招いて第 8 回光環境デザインシンポジウム(於東京大学福武ホール)を開催し、113 名の参加のもと好評を得た。 2. 2009 年 9 月～10 月にかけて、2 件の建物の実測調査と、2 回ずつのインタビューを実施し、上記 1. に向けて十分に準備を行うことができた。 3. 目次案の原案を作成した(出版 WG)。輝度測定法の情報収集を行った(輝度 WG)。シンポジウム計画にあたり、光やマテリアルに関する情報収集を行った(マテリアル WG)。 |
| 委員会活動の問題点・課題 | 1. 特になし |

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。